

令和元年度 第2回 東海村立図書館協議会 議事録

日 時	令和元年9月20日(金) 13:30~15:00
場 所	図書館 研修室3
出 席	協議会委員7名 事務局3名
欠 席	協議会委員3名 事務局2名
次 第	1 開会 2 課長挨拶 3 委員長挨拶 4 議事 (1)「子ども読書活動推進計画」進捗状況について(報告) (2)コミュニティセンター図書コーナーについて(協議) (3)その他 5 閉会

【要点】

(1)「子ども読書活動推進計画」進捗状況について(報告)

<意見>

- ・子ども読書活動推進委員の構成は？
→幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校のそれぞれの先生、たんぼぼの会、ブックスタートの会代表等々、現在は8名の委員で議事を進めている。図書館が事務局。
- ・中学校の学級文庫への本の貸与はないのか。
→今年から新しく中学校向けの「学級支援パック」、**「古典文学」「部活動」**の2セットを作った。
- ・小学生への読書活動推進が手厚い分、中学生は狭間の時期かもしれない。

(2)コミュニティセンター図書コーナーについて(協議)

<意見>

- ・大活字本など、**年齢を重ねた層**に特化したサービスを考えてもいい。
- ・図書館まで自力で来ることの難しい、**子ども向け**の本を充実させたい。
- ・**交流スペースの場**として、カフェや病院・歯医者者の待合室に置いてあるような、気楽に読める本を充実させたい。
- ・視聴覚資料を配架してはどうか。
→検討の余地はある。しかし、映像資料は著作権が厳しいこと、コミセンの図書コーナーがいわゆる図書館の分館ではないことから、確認が必要。
- ・そもそも小さな村の小さなエリアで、各コミセンに特性があるのかどうか疑問。
→特性がなければあえてこちらで作ってもいい。あるいは6コミセン横並びで進めてもいい。
- ・ひとつのコミセンで実際に置く本を集めてみて、雰囲気確かめてはどうか。
→「モデルコミセン」を作ってみて、うまくいけばそれを他のコミセンに広げる、というのもありかもしれない。

(3)その他

【蔵書点検について】【読書週間について】

<意見>

特になし

【今後のイベントについて】

<意見>

- ・来年2~3月に、子どもの昔語りも企画中。